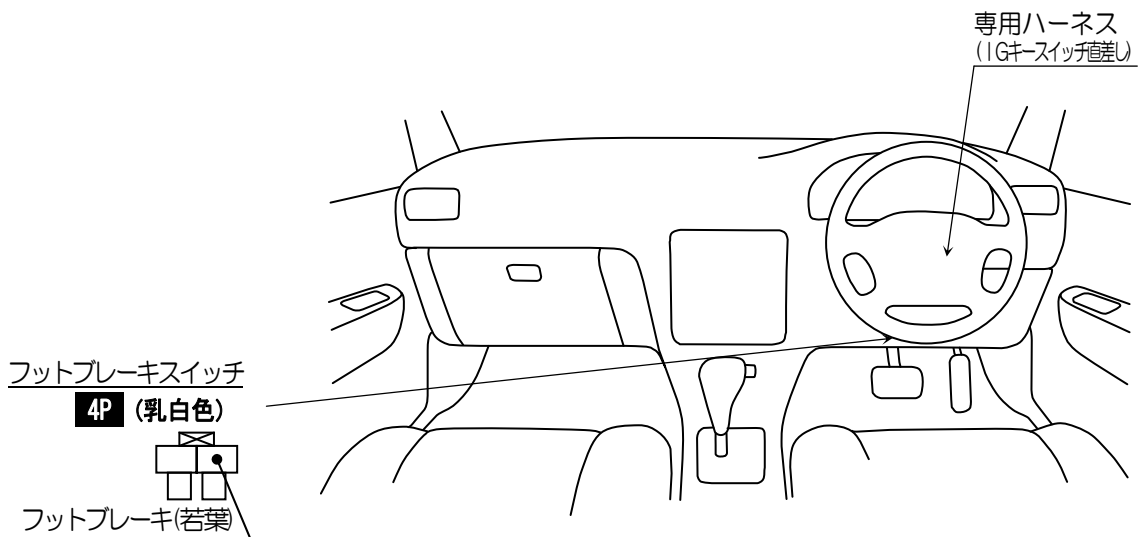
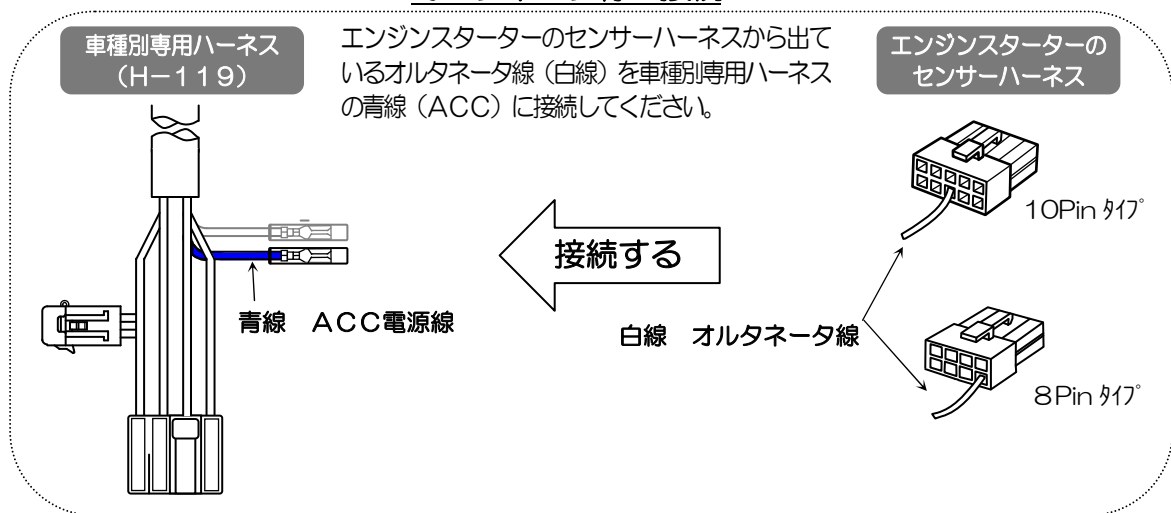


メーカー	ホンダ	車体型式	GP 1、4
車種	フィット ハイブリッド (セキュリティアラーム付き スマートキー装備車)	年式	H22.10~H25.9
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

- エンジンモビライザー対応のエンジンスターター(VE-E33,E34,E35,E1,E1kty,E2,E21,E22,E23,E24,E200R,E220R,ZP1,VET-E25,E130R,E133R,E150R,E155R,E50RY,E300R,E330R 除く)のみ取り付け可能です。
- P・ポジション自動検出機能は使用できません。  
ブレーキ検出線(茶)をフットブレーキスイッチ配線に接続してから、ブレーキペダル操作でのP・ポジション自動検出の設定を行ってください。
- エンジンスターターの設定項目でIG設定をIG1に変更してください。
- エンジンスターターの設定項目でグロー時間を2秒に変更してください。
- オルタネータ線(L端子)の接続が必要です。  
車種別専用ハーネスの電源取り出し用のACC(アクセサリ)配線(青線)に接続します
- ドアロック機能を使用する場合、別売品は必要ありません。(エンジンスターターを取り付ける場合)  
J-97IIの2Pin(青線、黄線)コネクタをエンジンスターターのセンサーハーネス キーレスエントリー接続コネクタへ接続するとドアロック制御が可能です。
- ターボタイマー機能は、使用できません。



## オルタネータ線の接続



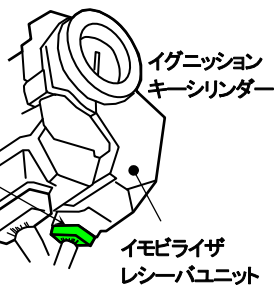
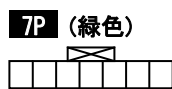
# 車種別接続情報

管理 No. H-0089

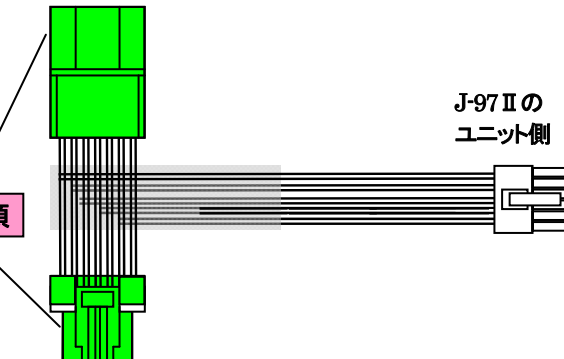
メーカー	ホンダ	車体型式	GP 1、4
車種	フィット ハイブリッド (セキュリティアラーム付き スマートキー装備車)	年式	H22.10~H25.9
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

## J-97II ハーネス A の接続

イモビライザレシーバ  
ユニット (下図参照) に  
割り込み接続します。



接続必須

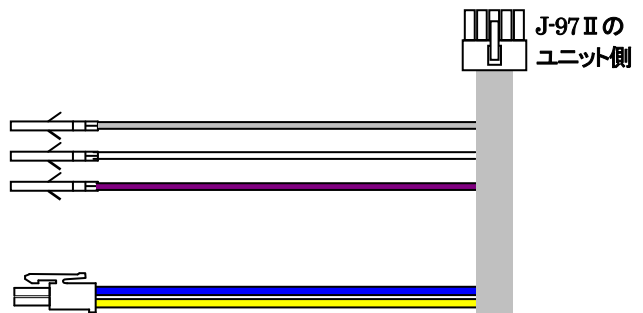


左図の7極カバーを外して、J-97II  
付属ハーネスを割り込み接続します。

## J-97IIハーネス B の接続

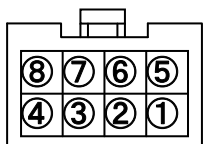
接続必須 エンジンスターター センサーハーネスの  
空き端子 (イモビA、イモビB、紫線) へ接続

エンジンスターター センサーハーネスの  
キーレスエントリー接続コネクタへ接続



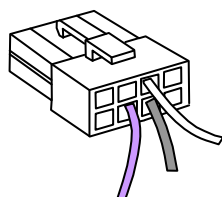
**\* 接続を行うと、エンジンスターターのドアロック機能 (エンジンスターターのリモコン操作によるドアロック/アンロック) が  
ご使用できます  
(J-97II の取り付けを行うことでドアロック機能が可能となるため、ドアロック機能用の別売品は不要です)**

### センサーハーネスが8ピンタイプでの接続

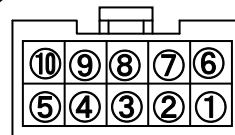


スターターユニットの  
センサーハーネス  
(コネクタ-2) が  
8ピンのコネクタ

- ② 端子...イモビ対応アダプターの灰黒線を接続します
  - ⑥ 端子...イモビ対応アダプターの白黒線を接続します
  - ③ 端子...イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- \* 他の端子には接続しないでください。

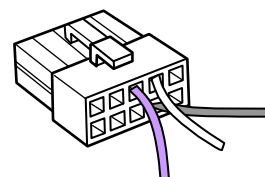


### センサーハーネスが10ピンタイプでの接続



スターターユニットの  
センサーハーネス  
(コネクタ-2) が  
10ピンのコネクタ

- ② 端子...イモビ対応アダプターの灰黒線を接続します
  - ⑦ 端子...イモビ対応アダプターの白黒線を接続します
  - ⑧ 端子...イモビ対応アダプターの紫線を接続します。
- \* 他の端子には接続しないでください。



## イモビ対応アダプターJ-97Ⅱの登録

### 登録の前に

J-97Ⅱの登録を行う前に、必ず、エンジンスターターで次の設定を行ってください。

・**Pポジション検出**（ブレーキペダル操作での設定方法を行います）

その後、以下の手順でJ-97Ⅱの登録作業を行います。

### J-97ⅡのID登録

イモビID登録作業は、ドアがアンロックの状態で行ってください。

**1** キーシリンダーに**メカニカルキー**を差し込みます。（差し込んだままにします）

IDが未登録のとき（初めて取り付けしたとき）は電源をONと同時にLEDが赤点滅します。

【スマートキー装備車の場合】

メカニカルキーを差し込むためキーノブを外す必要があります。下記の手順でキーノブを外してください。

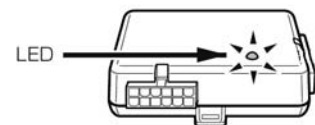
イグニッションキースイッチ・ノブの外し方



**2** エンジンスターターのリモコン操作でエンジン始動を行います。

LEDが赤点滅 → 緑点滅 → 消灯することを確認します。

\*点滅動作は短時間で行われ、消灯に変化します。



**3** エンジンスターターのリモコン操作でエンジンを停止し、キーシリンダーからキーを抜き取ります。



LEDが変化しない場合、配線の接続先を確認し、再度、**1** から登録作業を行ってください。

以上で登録作業は完了です。リモコン操作でエンジン始動の確認をしてください。

## 車種別接続情報

管理 No. H-0089

メーカー	ホンダ	車体型式	GP1、4
車種	フィット ハイブリッド (セキュリティアラーム付き スマートキー装備車)	年式	H22.10~H25.9
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

フィットハイブリッド（スマートキー装備車）でエンジンスターターをご使用されるお客様へ

エンジンスターターで始動を行うと、下記の動作が伴います

- ・自動的にエアコンの設定温度が 25℃に設定され動作します。
- ・外気温が低温時 約 7.5℃以下の場合、デフロスターも自動的に動作いたします

\*降車する時、エアコンが OFF の状態でも、エンジンスターターでエンジン始動を行うと自動的にエアコンの設定温度が 25℃で動作します。

\* J-97II を使用した時の動作仕様であり、正常動作となります。

また、エンジンスターターでのエンジン始動に伴うオートエアコンの動作は、以下の操作で ON（自動動作する） / OFF（自動動作しない）を変更することができます。

### ● エンジンスターターでの始動時に伴う、オートエアコンの ON /OFF の設定方法

設定を行なうには、メカニカルキーが必要となります

<手順>

- ・キー（メカニカルキー）をキーシリンダーに差込み、10 秒以内にキーを ON の位置まで回し OFF に戻す操作を 5 回繰り返します

\* 同じ手順を再度行なうと、エンジンスターターでのエンジン始動時にオートエアコンが自動的に 25℃に設定され動作するようになります。

メーカー	ホンダ	車体型式	GP1、4
車種	フィット ハイブリッド (セキュリティアラーム付き スマートキー装備車)	年式	H22.10~H25.9
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

## オートキーレスシステム (VE-K\*) を取付ける場合の接続方法

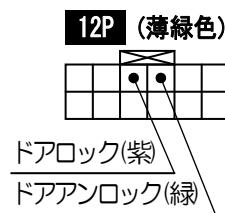
### ＜ オートキーレスシステム (VE-K\*) を単体でご使用する場合 ＞

- オートキーレスシステム(VE-K\*)をご使用するための**別途必要は不要**です
- オートキーレスシステム(VE-K\*)のみ取り付ける場合、**J-97IIは使用しません**

オートキーレスシステム (VE-K\*) に付属されている  
キーレスエントリー線 (青/黒、黄/黒線) を下図の場所に接続してください。

VE-K\*の青 / 黒線 (ドアロック)  
→車両側 紫線 (ドアロック) に接続

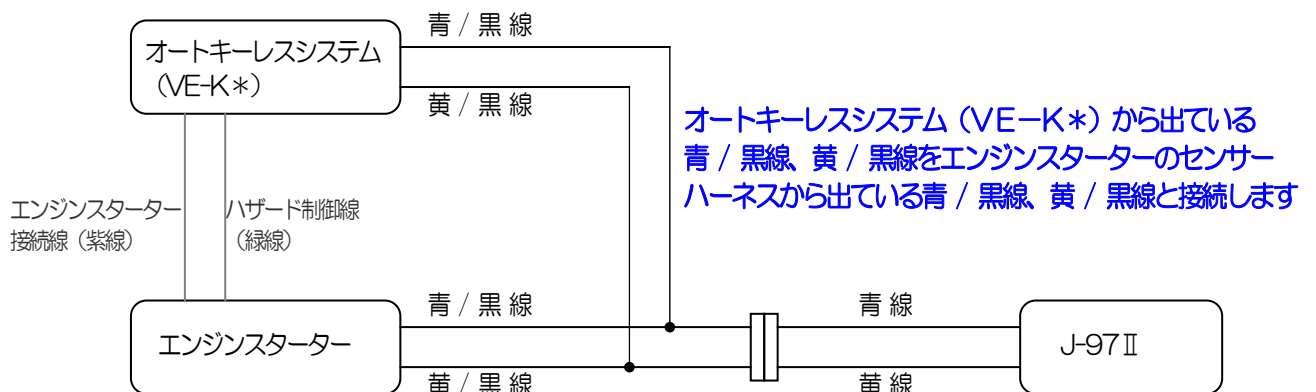
VE-K\*の黄 / 黒線 (アンロック)  
→車両側 緑線 (ドアアンロック) に接続



### ＜ オートキーレスシステム (VE-K\*) とエンジンスターターを併用してご使用する場合 ＞

- オートキーレスシステム(VE-K\*)をご使用するため、**別売品は不要**です

オートキーレスシステム (VE-K\*) に付属されているキーレスエントリー線は**使用しません**



# ワイパー制御アダプター取り付け情報

管理 No. H-0089

メーカー	ホンダ	車体型式	GP 1、4
車種	フィット ハイブリッド (セキュリティアラーム付き スマートキー装備車)	年式	H22.10~H25.9
専用ハーネス	H-119 & J-97II		

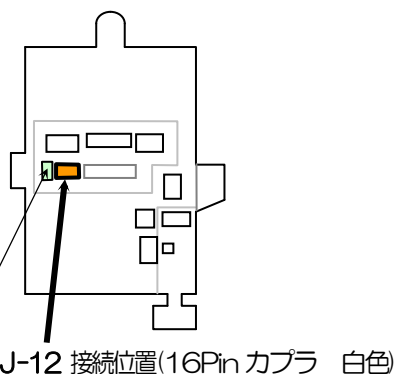
## 注意事項

J-12の取り付け場所は、ヒューズボックス裏側になり、接続位置のすぐ近くには、エアバックのコネクターがあります。  
**安全に作業を行うために、バッテリーのマイナス端子を外し約3分経過してから作業を行ってください。**

エアバックのコネクターがショートするとエアバックが作動する恐れがあります。  
 取り付け作業時には、車両の安全装置や運行装置の動作に支障の無いよう配線の引き回しを行ってください。

## 取り付け場所

ヒューズボックス部裏側



<注意>  
 エアバック用 コネクター (黄色) が隣にあります。  
 コネクタ (黄色) を外さないように作業を行ってください。  
 コネクター内の端子がショートするとエアバック  
 が開く恐れがあります。

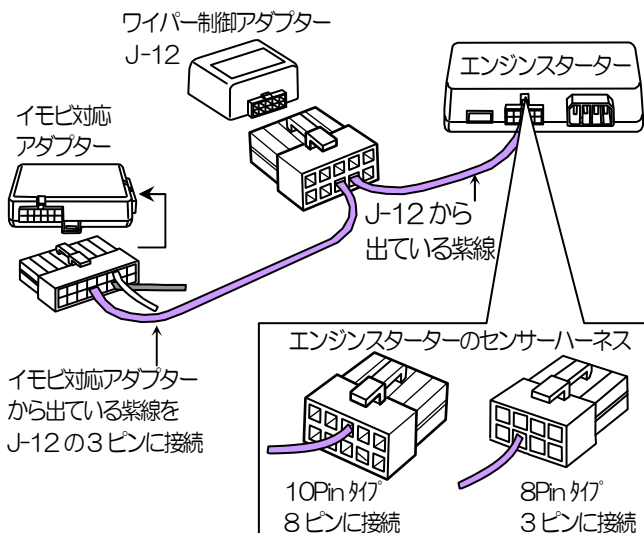


ヒューズボックスを固定しているボルト 2箇所を外し、右側面に有るツメ 1箇所を外すと、ヒューズボックスが手前に傾きます。  
 ヒューズボックスの裏側に接続されているコネクタを確認し、エアバック用のコネクタ (黄色) に注意し作業を行ってください。

## 配線接続方法

J-12 から出ている赤線は常時電源へ接続し、紫線は下記の接続方法となります

### <新たにエンジンスターターを取り付ける場合>



### <すでにエンジンスターターを使用している場合>

